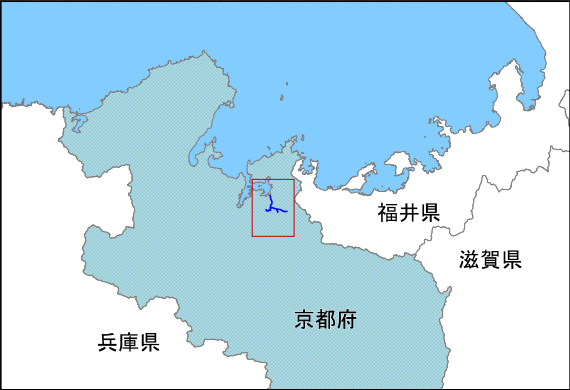


与保呂川水系与保呂川・椿川・菅坂川 浸水想定区域図(想定最大規模)

1. 説明文
- (1) この図は、与保呂川水系与保呂川・椿川・菅坂川の京都府管理区間について、水防法の規定により指定された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の与保呂川・椿川・菅坂川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により与保呂川・椿川・菅坂川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、内水、高潮、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体 京都府 建設交通部砂防課、中丹東土木事務所
- (2) 指定年月日 令和 7年 5月30日
- (3) 公表年月日 平成30年10月 5日
- (4) 告示番号 京都府告示第310号
- (5) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- (6) 対象となる河川 与保呂川水系与保呂川（実施区間）
左岸：府道老富舞鶴線柱橋から海
右岸：府道老富舞鶴線柱橋から海
与保呂川水系椿川（実施区間）
左岸：舞鶴市字行永1090番地先から与保呂川合流点
右岸：舞鶴市字行永地先から与保呂川合流点
与保呂川水系菅坂川（実施区間）
左岸：舞鶴市字木ノ下地先から与保呂川合流点
右岸：舞鶴市字木ノ下地先から与保呂川合流点
- (7) 指定の前提となる降雨 与保呂川流域12時間総雨量443mm
- (8) 関係市町村 舞鶴市



凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

0.5m未満
0.5m以上1.0m未満
1.0m以上2.0m未満
2.0m以上3.0m未満
3.0m以上5.0m未満
5.0m以上
浸水想定区域検討区間